

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	越谷市安全・安心な都市公園づくり（防災・安全）												
計画の期間	平成29年度～平成33年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	越谷市												
計画の目標	地域防災計画において、活動拠点として位置づけられた都市公園を整備し、安全・安心な都市環境の形成をはかる。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	1,397	A	1,397	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H29当初)	中間目標値	最終目標値 (H33末)
1	公園整備により、災害時に公園へ避難可能となる人数を9,500人（H29当初）から、40,500人（H33末）に増加する。 災害時に公園へ避難可能となる人数の増加 避難可能者数（人）＝（（都市公園開設面積（m2）－調節池面積（m2））／（住民一人当たりの避難面積（2m2））	9500人	人	40500人

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H29	H30	H31	R02	R03				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	越谷市	直接	越谷市	-	-	都市公園事業(平方公園) (A-1)	用地取得4.2ha、敷地造成1.6 ha、防災倉庫1.0棟	越谷市						1,397	4.6	-	
												小計						1,397		
												合計						1,397		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
社会資本総合整備計画の事後評価として越谷市で実施	令和5年2月
	公表の方法
	市のホームページにて公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	災害時に公園へ避難可能となる人数を増加させるための整備は実施出来ていないため、事業効果の発現は見られないが、整備計画での用地取得は計画通り進めている。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
防災の観点から防災倉庫の建築、避難人数の増加等を早期に実現し、避難場所として活用できるよう、防災倉庫予定箇所の見直しも検討しながら、適切に事業を進めていく。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	40500人
	最終実績値	9500人
	災害時に公園へ避難可能となる人数	
	避難所としての整備が未実施のため。	